

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	223	学校名	仙台市立北仙台中学校	校長名	蓑輪 丈広
------	-----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ

「杜の都のエコ・スクール～SDGs（持続可能な開発目標）を視野に入れた取組」



2 取組の紹介

(1) ごみの分別回収

各教室に回収BOXが設置され、古紙回収や普通ごみとプラスチックごみを分別して回収をしています。リサイクルをすることが当たり前できるように工夫しています。

(2) ペットボトルキャップ回収

生徒会執行部が中心となり、全校生徒に呼び掛けペットボトルキャップの回収を行いました。校内に回収箱を設置して集まったペットボトルキャップ205kgを回収業者に提出することができました。保護者の方々からも、多くの御協力をいただいています。

(3) 奨励服リサイクル

P T A の役員の方々を中心となり、卒業生に呼び掛けて寄付していただき、奨励服のリサイクルを行っています。

(4) 節電

移動教室の際に消灯やエアコンの電源を切るよう、全校で努めました。エネルギーの無駄を削減する意識が育ってきています。

(5) 紙使用の削減

生徒会活動で使う資料やアンケートをクロームブックで配付することが多くなりました。紙資源の節減に役立っています。

(6) 環境美化委員の取組

環境美化委員が中心となって学期末の大掃除リストを作成し、計画的に大掃除に取り組みました。具体的に作業内容を示すことで、積極的に清掃を行う生徒が増えました。委員が毎週末に清掃分担区のほうきの毛かきや黒板消しクリーナーのスポンジを水洗いするなど、美化意識を高め、物を大切にしようとする心を育てています。

(7) 地域の公園清掃

6月末に、有志生徒約40名と地域の方々と協力し、地区の公園清掃を行いました。約30分の活動でしたが、公園の隅々まできれいにすることができました。



3 取組の成果

各活動を通して、生徒の環境美化や省エネルギーの意識を高めることができました。地域の公園清掃では、有志による活動でしたが大勢の生徒が参加し、地域の方と協力しながら積極的に活動することができました。今後も、SDGsの目標を意識しながら環境に配慮した活動を行っていきたいと思います。